

2008年10月5日

[ルート] 仙人橋⇄赤沼⇄赤倉岳  
 [参加者名] CL Y.HANADA 他 14 名  
 [コースタイム] 横内 P 7:30→仙人橋(登山口)8:30→赤沼分岐 8:50→赤沼 9:05→  
 湿原 10:35→赤沼ビューポイント11:03→乗鞍分岐 11:58→  
 赤倉岳頂上 12:07-昼食-12:45 下山往路を辿る→登山口 15:20→  
 幸畑陸軍墓地にて解散

[登山口までのアプローチ、登山口の様子]

仙人橋 P サイドから赤沼迄の登山口は取り付きが狭く急であるがすぐに櫛林の平坦な山道となる。途中分岐点(葛トンネル登山口からの道と合流する)を経て赤沼まで 35 分程。沼正面に赤倉岳が見える。沼周辺笹藪のなか流れる右側の赤沼沢を渡って登りへと入る。

[山行記録]

横内 P に 15 名集合。J.K、M.K、M.H、Y.H 号の 4 台に分乗、仙人橋へと向かう。途中紅葉がすすんで見頃になっている様思わず感嘆の声。酸ヶ湯 P は大型バスも含めて車が一杯。

大岳登山者のラッシュだ。仙人橋に駐車。まず第一の登りへと入る。赤沼は静かで沼面に周辺の木々やこれから登る赤倉岳を映し出している。紅葉のピークはまだ先のような。沼を左手に見て登りへと入る。ブナ林が見事で黄葉が目優しい。山道は倒木も結構あり、都度またがったり、ぐったりしながら通り抜ける。右手に



高田、雛、猿倉等の山容を眺めてのアップダウン。2時間程で湿原へ出る。すっぱりした空間、周囲の上も下も紅葉の図に見とれながら道を外れない様、ぬかるみにはまらない様に苦勞して通過。赤沼が見えるポイント迄の登りに入る。ななかまど、つり花、がまずみ等の赤い実、青森とどまつの球果が一枚一枚はがれて無数に落ちている様子を見て 30 分程で見えた、見えた、赤沼が。さあ、もう一息だと Y.H CL。このあたりから笹藪がビニール紐でしっかりくくられている所が要所要所に出てくる。深い藪をかきわけかきわけの動作が幾分楽になり何とも有難い。つばめおもとのルリ色の実や朽ちかけた葉が



50 分程の登りの中で多数見受けられた。乗鞍、赤倉、赤沼の 3 方向を示す標識あり。更に 10 分位で赤倉岳頂上へ。標識は共に字が抜けたりで朽ちかけていた。狭いながらも小空間をなしている頂上で昼食。美味しい!! 鳥になった気分で赤沼の景観を目に焼き付けて下山。沼サイドで他県から

らのグループに出会った他は全く我々の山、静けさと、紅・黄葉を楽しめた。それにしても結構な笹藪連続の箇所が多く、標識も傷んだまんまで南は以前にも増して入りにくい、解りにくい山になっていくのかな、の思いを持った。

仲間と一緒にの山行に感謝、リーダーの皆さんありがとうございました。

報告 N.MIYAKAWA

2007年10月28日

[ルート] 仙人橋→赤沼→松森山→蔦温泉  
 [参加者名] CL T.TSUSHIMA 他 18名  
 [コースタイム] 6:54 陸軍墓地駐車場→7:21 箒場岱駐車場(トイレ) 7:30→7:47 仙人橋駐車場 8:06  
 →8:29 仙人橋分岐→8:47 赤沼 8:57→9:31 松森山 09:47→11:08 蔦沼分岐→  
 11:30 蔦沼 11:33→11:43 蔦沼ビジターセンター→11:47 奈良さん合流→  
 12:07 芋煮会 13:20～14:00 蔦温泉→14:40 陸軍墓地駐車場 15:15 解散

## [登山口までのアプローチ、登山口の様子]

青森から国道103号線を南下、酸ヶ湯を過ぎ、JRバス停仙人橋近く道路の左右に駐車するスペースがある。仙人橋を渡り右手に登山口がある。

## [山行記録]

終日秋晴れ、4台に分乗し、ドライバーには心苦しかったけど真盛りの秋景色にきれいきれいの連発。端正な全容を見せてくれた高田大岳・雛岳・硫黄岳・黒森山、半ば行楽気分。トイレ休憩で見上げれば十八夜のなごりのお月様がうっすらと。仙人橋近くの駐車場で準備し、リーダーの對馬さんを先頭に1班から4班総勢19名仙人橋を渡って、見逃しそうな登山口よりスタート。ブナ林に入るとやや風が出てきた。仙人橋分岐を過ぎ、展望はなくなる。道はだんだん細くなり、ぬかるみを避けやや登っていく。赤沼の岸に着く。赤倉岳をバックに主役のM.Mさん・M.Yさんのポーズも決まり『ハイチーズ!』新しい旧人、古い旧人も集合もう一枚。赤沼は透明度が日本で三番目だとか、ブナ林に囲まれ流入する河川もなく、汚れないのだそうです。思い思いに休憩する。キラキラ輝く赤沼を見つめ逆赤倉岳が見れるのかと勝手に期待しました。沼を左に辿り少しずつ登って行く。急に風が強くなる。松森山山頂です。岩場はコメツガ・ヒメコマツに覆われていて、ハ甲田はこの場所だけと後で聞きました。少し下がった所に石祠があり、これより先は狭く足場が悪いため交替で断崖絶壁の展望を確認した。風を避け一寸休憩。ここから下って行く。一本道だけど、林の中はどこでも歩けそう。ブナの林は美しい。シダはまだ青々としている道の側に見事なヤマナラシの木、三人で手を回すと4m80cm位かなと(M.K説)。M.Tさんキノコを見つけ、みんなキノコ目になるけど、それ以上収穫なし。蔦沼分岐辺りから散策の人が多勢。道を譲りながら月沼・鏡泊・蔦沼・ビジターセンターへと。食当で孤軍奮闘のY.Nさんと合流。すでに芋煮会のお膳立てが整い、用意した鍋に差し入れのタケノコ・キノコ、具沢山。食後は沸かしたてのコーヒー・コーヒー味りんごコンポートご馳走様でした。時間もあり、入浴・散策。Y.N車でドライバー4人は車を蔦沼駐車場に移動。14:00出発。14:40陸軍墓地駐車場着。一足先にT.SさんとK.Hさんフェリー埠頭へ。4号車は渋滞で15:10着。M.Mさん・M.Yさん喜んでくれたでしょうか。今日もお天気様々でした。



報告 S.TANAKA